

令和4年度
林業土木工事等検査結果の概要

(令和5年6月)

新潟県農林水産部林政課

目 次

1 請負工事成績評定

- (1) 令和4年度請負工事完成検査の概要 1
- (2) 令和4年度請負工事成績評定結果（発注機関別） 2
- (3) 令和4年度請負工事成績評定結果（業種別） 3

2 委託業務成績評定

- (1) 令和4年度委託業務完成検査の概要 4
- (2) 令和4年度委託業務成績評定結果（発注機関別） 5
- (3) 令和4年度委託業務成績評定結果（業種別） 6

1 請負工事成績評定

(1) 令和4年度工事完成検査の概要

令和4年度に県営林業土木工事（県行造林工事を除く）の成績評定を行った完成検査件数は、令和3年度（159件）から15.7%減の134件であった。

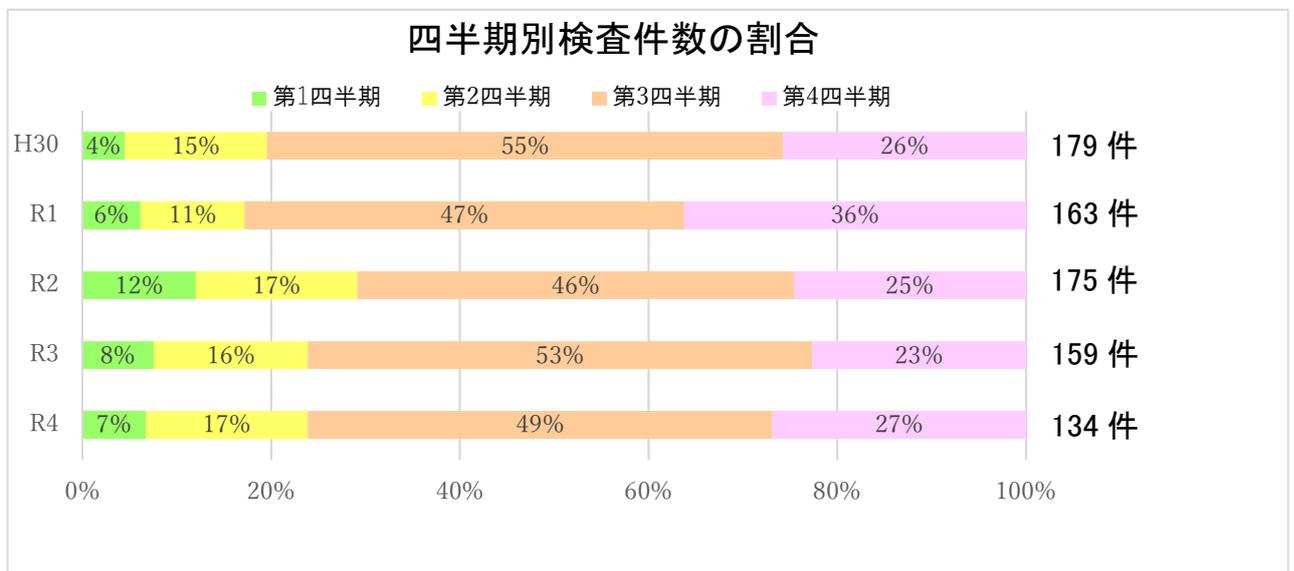
工事検査の時期が10～12月の第3四半期に集中する傾向に変わりはなく、その検査件数は全体の49%と半数を占めている。

表-1 業種別、四半期別の完成検査実績表（成績評定を伴う工事のみ）（単位：件）

業種	四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
土木一式		6	20	50	20	96
うち土木A (7,000万円以上)		1	5	3	6	15
うち土木B (2,500～7,000万円)		3	4	36	7	50
うち土木C (700～2,500万円)		1	9	10	7	27
うち土木D (700万円未満)		1	2	1		4
さく井				2	2	4
舗装		1				1
法面処理		2	3	6	8	19
森林整備				7	6	13
解体				1		1
合計		9	23	66	36	134
(%)		(7%)	(17%)	(49%)	(27%)	

注) 1. 成績評定を行った検査の件数である。

2. 林業土木工事検査監のほか、地域機関の課長等による検査件数を含む。



林業土木工事検査監が担当した県営林業土木工事の検査件数は表-2のとおり。

完成検査及び臨時検査件数は前年度比94%となった。検査件数の減少は、8月県北豪災害の影響により、完成検査までに至らなかった箇所があった。

表-2 工事検査監による検査件数 (単位：件)

区 分	令和4年度			令和3年度		
	完成検査	臨時検査	計	完成検査	臨時検査	計
林業土木工事	75	78	153	81	81	162

(2) 令和4年度請負工事成績評定結果（発注機関別）

発注機関別成績評定結果は表-3のとおりである。

全体平均点は87.1点で、令和3年度の全体平均点85.9点より1.2点向上した。

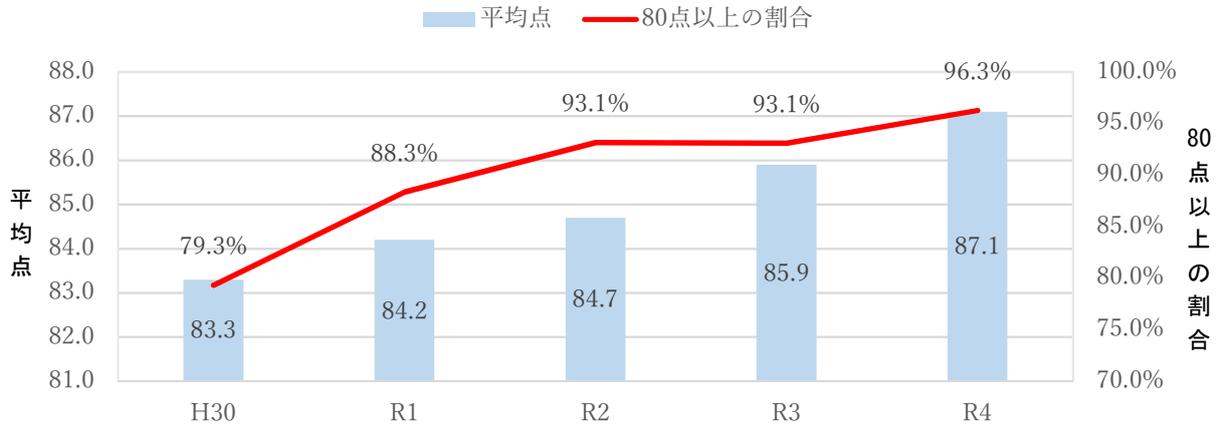
80点以上の工事割合は、令和4年度は96.3%となり前年度より3.2ポイント増加した。

表-3 発注機関別成績別工事件数、平均点 (単位：件)

発注機関	評点	90点以上	89点 ~80点	79点 ~75点	74点 ~70点	69点 ~65点	64点 ~60点	計	平均点	80点以上の割合
村上農林振興部		4	7					11	88.5	100.0%
津川地区振興事務所		2	7					9	87.9	100.0%
新潟農林振興部		5	8					13	88.2	100.0%
長岡農林振興部		2	15	1				18	85.6	94.4%
南魚沼農林振興部		4	20	1				25	87.0	96.0%
上越農林振興部		5	11					16	88.1	100.0%
上越東農林事務所		3	10	1				14	86.6	92.9%
糸魚川農林振興部		2	15	1				18	86.5	94.4%
佐渡農林水産振興部		3	6	1				10	86.3	90.0%
合 計 (%)		30 (22%)	99 (74%)	5 (4%)				134	87.1	96.3%

R3年度全県	28	120	10	1				159	85.9	93.1%
R2年度全県	15	148	7	5				175	84.7	93.1%
R1(H31)年度全県	7	137	12	6		1		163	84.2	88.3%
H30年度全県	12	130	33	4				179	83.3	79.3%

平均点と80点以上の割合の推移



(3) 令和4年度請負工事成績評価結果（業種別）

業種別成績評価結果は表-4のとおりである。検査件数が5件以上ある業種（土木一式、法面処理、森林整備）の平均点をみると、土木一式の平均は87.1点で令和3年度の86.3点に対し0.8点の増加となっている。内訳としては土木A（88.1点）、土木B（87.5点）、土木C（86.6点）、土木D（82.8点）となっており、A～Dランクのいずれにおいても前年度から平均点の向上がみられた。また、法面処理89.1点（+2点（前年度87.1点））、森林整備83.4点（+0.4点（前年度83.0点））となっており、林業土木工事における全ての業種において、対前年度に比較して工事成績が向上した。

表-4 業種別成績別工事件数、平均点

（単位：件）

業種	四半期	90点以上	89点～80点	79点～75点	74点～70点	69点～65点	64点～60点	計	平均点
土木一式		20	73	3				96	87.1
うち土木A (7,000万円以上)		6	8	1				15	88.1
うち土木B (2,500～7,000万円未満)		11	39					50	87.5
うち土木C (700～2,500万円未満)		3	23	1				27	86.6
うち土木D (700万円未満)			3	1				4	82.8
さく井		2	2					4	89.8
舗装		1						1	90.0
法面処理		7	12					19	89.1
森林整備			11	2				13	83.4
解体			1					1	81.0
合計 (%)		30 (22%)	99 (74%)	5 (4%)				134	87.1

2 委託業務成績評定

(1) 令和4年度委託業務完成検査の概要

令和4年度に成績評定を行なった委託業務件数は、表-5のとおりである。
 成績評定を実施した件数は75件で、前年度78件より3件の減少となった。
 検査時期は、第4四半期が全件数の55%にあたる41件、第3四半期が28%にあたる21件で、下半期が83%にあたる62件となっている。

表-5 委託業務別、四半期別の検査実績表（成績評定を伴う委託のみ）（単位：件）

業種	四半期	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	計
建設コンサルタント業務			7	12	21	40
測量業務		1	2	3	9	15
地質調査業務			1	6	11	18
調査・試験業務		1	1			2
合計 (%)		2 (2.7%)	11 (14.7%)	21 (28.0%)	41 (54.7%)	75

注) 1. 当初契約額が200万円以上の成績評定を行った完成検査の件数である。
 2. 委託完成検査は全て地域機関の課長等によるものである。

(2) 令和4年度委託業務成績評定結果（発注機関別）

発注機関別成績評定結果は表-6のとおりである。
 全体平均点は86.2点で、令和3年度の全体平均点84.8点より1.4点向上した。
 80点以上の件数は70件で全体の93%であり、昨年より6ポイント増加した。

表-6 発注機関別成績別委託業務件数、平均点（単位：件）

発注機関	評点	90点 以上	89点 ～80点	79点 ～75点	74点 ～70点	69点 ～65点	64点 ～60点	計	平均点
村上農林振興部			14					14	85.9
津川地区振興事務所			4					4	86.0
新潟農林振興部		1	3					4	88.8
長岡農林振興部		3	3	1	1			8	86.1
南魚沼農林振興部			7		1			8	82.3
上越農林振興部		2	9	1				12	85.8
上越東農林事務所		2	7					9	86.2
糸魚川農林振興部		3	6	1				10	87.6
佐渡農林水産振興部		2	4					6	89.0
合計 (%)		13 (17.3%)	57 (76.0%)	3 (4.0%)	2 (2.7%)			75	86.2

(3) 令和4年度委託業務成績評定結果（業務別）

委託業務別成績評定結果は表-7のとおりである。

検査件数が5件以上ある業種（建設コンサルタント業務、地質調査業務、測量業務）の平均点は、建設コンサルタント業務 86.2 点、地質調査 87.7 点、測量業務 84.3 点と、全て昨年より向上した。

表-7 業種別成績評定結果

(単位：件)

業種	四半期	90点 以上	89点 ~80点	79点 ~75点	74点 ~70点	69点 ~65点	64点 ~60点	計	平均点
建設コンサルタント業務		6	33		1			40	86.2
測量業務		1	11	2	1			15	84.3
地質調査業務		6	11	1				18	87.7
調査・試験業務			2					2	87.0
合計 (%)		13 (17.3%)	57 (76.0%)	3 (4.0%)	2 (2.7%)			75	86.2